



中小機構理事長賞を受賞したトータルケア・システムの長武志社長(左)とJVA審査委員会特別賞を受賞したロハスソーラージャパンの土橋治郎社長 =22日、東京都内

福岡市の2企業  
ベンチャー表彰

創業15年以内の優れた企業経営者を顕彰する、独立行政法人中小企業基盤整備機構主催の「ジャパンベンチャーアワード2012」の表彰式が22

日、東京・六本木の六本木ヒルズであり、11人も受賞。九州からはトータルケア・システム(福岡市)の長武志社長(66)が中小機構理事長賞に、ロハスソーラージャパン(同)の土橋治郎社長(69)がJVA審査委員会特別賞の新エネルギー特別賞に選ばれた。自治体と協力し使用済みの紙おむつをビニールやバルブなど素材ごとに再利用するシステムが評価されたトータルケア社長の長社長は「事業の必要性が認められた証し。メーカー、販売者、廃棄者と連携して業界内でリサイクルの仕組みを構築したい」と抱負を述べた。商業施設や工場などの屋根を借り、太陽光パネルを設置して発電する事業モデルを考案し、夏にも事業を始めるロハスソーラー社の土橋社長は「企業が『遊休屋根』を活用すれば自然エネルギーを推進でき賃料収入も入る。受賞を弾みにこの仕組みを浸透させたい」と話した。(山口卓)

中小機構

中小企業基盤整備機構は22日、東京都港区の六本木ヒルズで「ジャパンベンチャーアワード(JVA)2012」の表彰式を開いた。食品などに使用するユーグレナ(和名ミドリムシ)の培養技術開発を手がけるユーグレナ(東京都文京区)の出雲充社長が創業やベンチャーを志す人へのモデルとなる起業家として、経済産業大臣賞に輝いた。表彰式では、化粧品原料や医薬品の研究開発を進めるナノエッグ(川崎市宮前区)の山

JVA2012表彰式



経産大臣賞にユーグレナ

口菓子社長、電動バイクメーカーのTeramotors(東京都渋谷区)の徳重徹社長、トータルケア・システムの2人が中小企業

庁長官賞を受賞。HARUNA(東京都港区)の黒川健太社長、サイモンズ(東京都中央区)の斉川満社長、ロハスソーラージャパン(長崎県諫早市)の土橋治郎社長、エウレカコンピューター(埼玉県戸田市)の山下寿也社長の4人に審査委員会特別賞が、きのこのSAATO販売(岩手県陸前高田市)の佐藤博文社長には東日本大地震復興興賞が贈られた。併せて、創業啓発・促進イベント「ベンチヤースピリッツ2012 in 東京」を開催、国際化やアイデア創業について熱いパネル討論を展開した。